

SCSK株式会社、EDIシステム連携基盤サービス「スマクラ 2.0」に ACMS Apex を採用

～クラウドサービスを支える同時接続数や高度な分散処理機能、
データ連携に Web API、セキュリティ基準 PCI DSS 準拠を高く評価～

株式会社データ・アプリケーション(本社：東京都中央区、代表取締役社長：安原 武志、略称：DAL、スタンダード市場：3848)は、SCSK株式会社(本社：東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長：當麻 隆昭、以下、SCSK)が、EDIシステム連携基盤サービス「スマクラ 2.0」に、エンタープライズ・データ連携基盤 ACMS Apex を採用したことを発表します。

SCSKの統合 EDI サービス「スマクラ」は、提供開始から 38 年、現在では契約顧客 300 社、その先の接続数 30,000 を超え、年間数 10 兆円を超える規模の商取引情報を支えています。この「スマクラ」は、ACMS シリーズで長い間運用されてきましたが、新しい EDI システム連携基盤サービス「スマクラ 2.0」の基盤選定は、フラットな目線で見直しがされました。ACMS シリーズをはじめ 4 社 4 製品が比較検討され、その結果、選ばれたのは、エンタープライズ・データ連携基盤 ACMS Apex でした。採用の決め手は以下のとおりです。

1. 他製品にはない同時接続数

スマクラ 2.0 は、接続端末数が 10,000 (通信も 8 万件/日) となることから、最低 96 回線接続が必須で、将来的にこの接続数が増えても 128、256 回線と増やせるのは唯一 ACMS Apex だったこと。

2. 高度な分散処理機能

自由度が高く設定も容易な分散処理機能を備えており、具体的には、処理サーバ、通信サーバ、DB サーバという単位で、規模や役割に合わせ分散・冗長構成を組めたこと。

3. Web API 機能とセキュリティ基準の PCI DSS 準拠機能

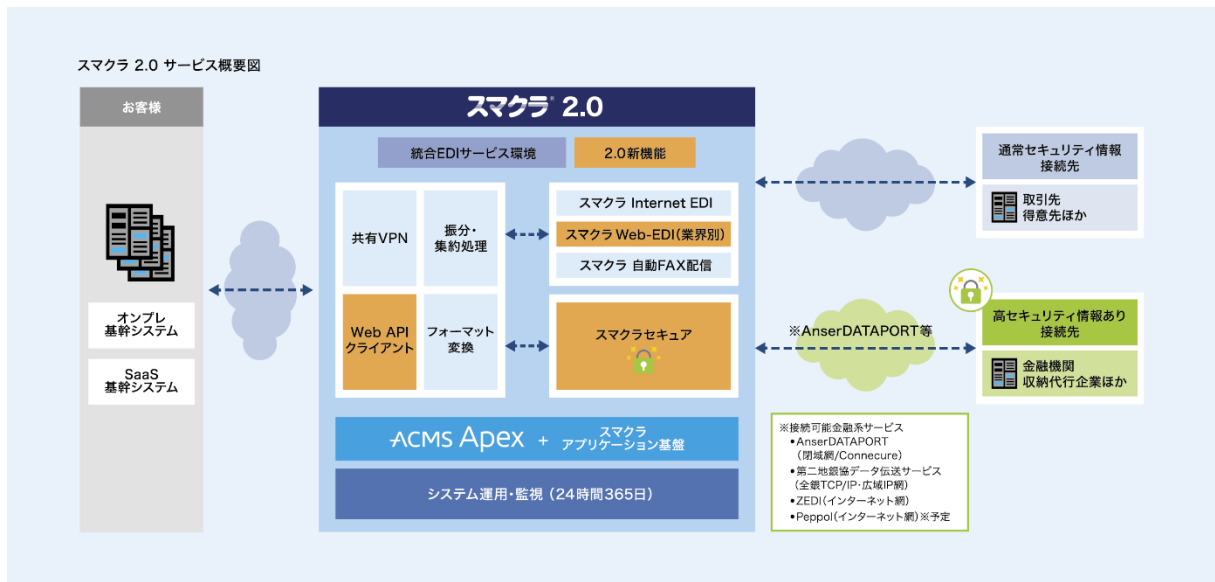
データ連携や機密情報の取り扱いについてニーズが増えてきており、これに対応するためには、この 2 つの機能は不可欠だったこと。

4. ACMS シリーズの運用ノウハウの蓄積

長期にわたり ACMS シリーズを活用し運用していることから、そのノウハウが蓄積されており、現在、社内および協力会社合わせて約 150 名ものスタッフが、サービス運用に携わっていること。

ACMS Apex の導入後は、お客様や伝票といった単位でのきめ細やかな設定が可能になり、お客様のニーズに応える自由度の高い提案ができるようになりました。

また、ACMS Apex を基盤にした「スマクラ 2.0」は、すでにさまざまなお客様とつながっており、その資産と ACMS Apex が持つデータ連携機能を生かして、将来的には「スマクラ」を通して流れるデータの利活用や、データに価値を付加するサービスの提供なども検討されています。



DALは、2024年1月のPSTNマイグレーションにむけたインターネットEDIへの移行やWeb-EDIによる企業間取引のペーパーレス化・デジタル化を支援し、データの利活用を促進、ビジネススピードを高める企業のDXを支援してまいります。

以上

■ SCSK株式会社様の導入事例

<https://www.dal.co.jp/casestudies/49scsk/>

<動画> <https://dal-7.wistia.com/medias/9i5fbjrjb1>

※弊社は動画配信プラットフォームに Wistia を利用しています。

■エンタープライズ・データ連携基盤 ACMS Apex について

<https://www.dal.co.jp/products/di/apex/outline.html>

■「スマクラ」について

<https://www.smclbms.com/smcl>

【SCSK株式会社について】

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT ハード・ソフト販売、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供し、お客様のビジネス価値向上に貢献します。

<https://www.scsk.jp/>

【株式会社データ・アプリケーション（DAL）について】

DALは、1992年にUNIX向けの製品をリリースして以来、EDI（電子データ交換）を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS (Advanced Communication Management System) シリーズ」を提供してきました。「ACMS シリーズ」は、国内のEDIパッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに2600社13500サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

【HP】 <https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】 https://twitter.com/dal_acms

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel : 03-6370-0909	Tel : 03-6370-0909
Fax : 03-3567-1151	Fax : 03-3567-1151
E-Mail : pr@dal.co.jp	E-Mail : sales@dal.co.jp

※DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E²X, WebFramer, RACCOON, OCRtran は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標または登録商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。